

特許庁・OECD主催

「知的財産統計会合～知財を通じて見る世界経済～」(11月17日、18日開催)の開催について

特許庁とOECDは、日本政府のOECD加盟50周年記念の一環として、11月17日(月)及び18日(火)の2日間にわたり、「知的財産統計会合～知財を通じて見る世界経済～」をアジアで初めて開催します。ERIA事務総長、OECD事務次長の登壇の他、各国制度や取組について、五大特許庁副長官級によるパネルディスカッションを行うことが決定しました。その他、アジアを代表する有識者からアジア経済を支える知財制度について、各国知財庁・国際機関エコノミストから知財活動が経済やイノベーション創造に果たす役割についてのパネルディスカッション等、魅力的なプログラムが満載です。

定員間近となっておりますので、関心のある方は、公式HP(<http://www.ipsdm2014.jp/>)からの参加登録をお願いいたします。

※日英同時通訳あり

■日時:2014年11月17日(月)～18日(火)

■会場:ホテルオークラ東京 別館地下2階アスコットホール(東京都港区虎ノ門2-10-4)

■主催:特許庁(JPO)、経済協力開発機構(OECD)

■協力:欧州特許庁(EPO)、欧州連合統計局(EUROSTAT)、韓国特許庁(KIPO)、
米国国立科学財団(NSF)、米国特許商標庁(USPTO)、世界知的所有権機関(WIPO)

■参加方法:事前登録制(定員300名 無料)

公式HPからご登録ください。 <http://www.ipsdm2014.jp/>

■プログラム

11月17日(月)

10:00-10:10 式辞

10:10-10:30 主催者挨拶 (JPO 伊藤長官、OECD 玉木事務次長)

10:30-12:00 五大特許庁副長官級によるパネルセッション(1)

—各国制度や取組について—

(EPO Lutz 副長官、JPO 木原特許技監、KIPO Lee 次長、

SIPO Xu 専利局副局長、USPTO Powell 国際協力担当副局長)

12:00-13:00 ポスターセッション(昼休憩)

13:00-14:45 論文発表(1):Patent Systems' Design and Economic Outcomes

14:45-15:10 休憩

15:10-16:30 論文発表(2):Knowledge Creation and IP Exploitation

16:30-16:50 休憩
16:50-18:40 論文発表(3): Patents Transactions
18:40-20:00 ネットワーキングセッション

11月18日(火)

9:00-10:15 論文発表(4): IPR in Pharmaceuticals
10:15-10:30 休憩
10:30-10:50 基調講演
(東アジア・アセアン経済研究センター(ERIA)西村事務総長)
10:50-12:00 アジア有識者によるパネルセッション(2)
ーアジア経済を支える知財制度についてー
(インド、韓国、シンガポール等の有識者)
12:00-13:00 ポスターセッション(昼休憩)
13:00-15:00 論文発表(5): Economics of the Patent Systems
15:00-15:30 休憩
15:30-17:00 各国知財庁・国際機関エコノミストによるパネルセッション(3)
ー知財活動が経済やイノベーション創造に果たす役割についてー
17:00-17:10 クロージング

■お問い合わせ先:「知的財産統計会合」事務局(公式HP: <http://www.ipsdm2014.jp/>)

E-mail ipsdm_2014@nittsu.co.jp

Tel 03-3573-8345

お問い合わせ時間 9:00~18:00(土日祝日を除く)